

令和元年度

# 事業概況

(令和2年度事業計画)

特別養護老人ホーム 愛日荘園

愛日荘園デｲｰﾋﾞｽ指定通所介護センター

愛日荘園指定短期入所生活介護センター

愛日荘園指定居宅介護支援センター

## 施 設 の 概 要

設置経営主体 社会福祉法人 篤 仁 会  
 施設の名 称 特別養護老人ホーム 愛日荘園  
 愛日荘園デイサービス指定通所介護センター（デイサービス）  
 愛日荘園指定短期入所生活介護センター（ショートステイ）  
 愛日荘園指定居宅介護支援センター

所 在 地 〒960-0811 福島市大波字熊野山1番地  
 （電話 024-588-1120）

敷 地 面 積 6,000 m<sup>2</sup>  
 床 面 積 2,097.09 m<sup>2</sup>  
 構 造 鉄筋コンクリート平屋建

開 所 昭和 63 年 4 月 1 日

定 員 特別養護老人ホーム 50 人  
 デイサービスセンター（デイサービス） 25 人  
 短期入所生活介護センター（ショートステイ） 4 床

職 員 構 成 (令和 2 年 4 月 1 日 現在)

職 種	特別養護老人ホーム愛日荘園 (愛日荘園指定短期入所 生活介護センターを含む)	愛日荘園デイサービス 指定通所介護センター	愛日荘園指定居宅 介護支援センター
1 施 設 長	1	(兼) 1	(兼) 1
2 副施設長	(兼) 1		
3 事務長	1	(兼) 1	(兼) 1
4 事 務 員	1		
5 生活相談員	1	1	
6 看 護 師	3	4	
7 介 護 士	27	5	
8 米 養 士	2	(兼) 1	
9 機能訓練指導員	1	(兼) 2	
10 介護支援専門員	1		3
11 調 理 員	5	(兼) 5	
12 医 師	1 (1)		
計	(兼 1) 45 (1) ( )は非常勤	(兼 10) 10 (兼) は兼務	(兼 2) 3

施設整備事業費 478,130 千円

内訳 国、県費補助金 215,812 千円  
 福島市補助金 35,968 〃  
 (自己資金)

社会福祉、医療事業団貸付金 100,000 千円  
 福島県総合社会福祉基金貸付金 100,000 〃  
 寄 付 金 26,350 〃

# 運 営 方 針

## 第1 基本方針

高齢とともに心身に介護を必要とする人々が、明日に生きる喜びと希望が得られるよう「優しく、暖かく、心をこめた介護」に努め、安らぎある家庭的な施設づくりを目指します。

また、日常生活のお世話、機能回復訓練、健康管理などを通じ、利用者の皆様の自立を支援するとともに、広く地域の方々に施設の機能、役割を理解していただき、高齢者福祉の拠点施設としての信頼や安心感の向上に努めます。

また、地域社会への貢献を法人の使命として認識しながら各種事業の展開に努めます。

さらに、施設運営を取り巻く環境が厳しくなる中、経営基盤安定のため、安定した収入の確保と介護人材の確保、定着を進めるため経営、業務の改善に職員一丸となり取り組み、魅力ある職場づくりに努めます。

## 第2 重点目標

### 1 個別ケアの充実

利用者様の意欲や能力、生活のニーズに応じた介護、抑制のない介護の実践を通じて身体機能の維持さらには自立支援を促進します。また、安全と安らぎのある居住空間の提供と生活環境の整備に努めます。

また、利用者様が人生の最後まで安らかで尊厳ある生活を営むことができるよう看取り介護を導入します。

### 2 優秀な人材の確保

利用者様の質の高いサービスへの期待や多様化したニーズに対応するため、優秀な人材の確保に努めます。

このため、職員の処遇改善にも引き続き取り組みます。

### 3 職員の資質向上

職員一人ひとりが専門職として誇りを持ちながら、自己研鑽に努め、仕事の意欲と資質の向上、職場定着が図れるよう、キャリアパス制度の運用や各種研修の充実などに努めます。

### 4 安全対策の強化

非常災害や外部からの不審者侵入等、施設の脅威に対する種別訓練を実施するなど、安全確保対策を強化します。また、地域防災組織（防災協力員、女性防火クラブ、富士病院など）との連携体制を強化し、施設や利用者様の安全確保に努めます。

### 5 地域社会への貢献

介護保険制度の最新情報やサービスの活用情報を広く地域に提供するとともに、研修会や介護教室の開催などにより、地域の皆様が安心して介護に取り組めるよう地域の介護力の向上を支援します。

また、訪問・相談活動を通じ、地域の生活困難者の自立を支援するほか、地域の公益的団体との連携による高齢者の移送サービスの実施に向けた検討を行うなど、地域における公益的取組を強化します。

### 6 経営改善の取組の強化

介護報酬のプラス改定が期待できない状況の中、施設の老朽化への対応も視野に入れ安定的な収入の確保を図っていくことが必要であることから、平成28年9月に策定した「経営・業務改善アクションプログラム」及び、平成30年度に実施した役員等による検討会議の結果を踏まえ一層の経営改善に取り組みます。

### 7 施設の将来的な在り方の検討

施設の老朽化、狭隘化が課題となっており、施設の今後の在り方、整備方法等について検討会議において検討を行います。

目 次

令和元(平成31)年度事業実施概要	ページ
1. 法人監事監査の実施	1
2. 理事会及び評議員会の開催	1
3. 入・退所の状況	4
4. ショートステイ事業	4
5. デイサービス事業	4
6. 利用者処遇上の行事	5
7. 選択食等の実施	9
8. 防災訓練	9
9. 職員の研修	9
10. 研修等の受託	11
11. ボランティア	11
12. その他	11
13. 苦情解決	12
特別養護老人ホーム入所者の状況	
1. 入園原因調	13
2. 医療保険適用状況調	13
3. 身体障害者手帳所持状況調	13
4. 子女関係調	13
5. 配偶者関係調	14
6. 年齢階層別調	14
7. 面会人来園調	14
8. 市町村別入所者状況調	15
9. 市町村別要介護度状況	15
10. 介助、介護状況調	16
11. 栄養管理状況調	18
12. 入院外診療状況調	19
13. 入院状況調	19
14. 短期入所生活介護利用状況	20
15. 特別養護老人ホーム日課表	21
デイサービスセンター利用状況	
1. 年齢別利用状況	22
2. 地区別利用状況	22
3. 介助状況	22
4. 介護度状況	22
5. 月別利用状況	23
6. デイサービス日課表	24

居宅介護支援センター利用状況	ページ
1. 居宅サービス計画作成件数	25
2. 要介護認定調査件数	25
令和2年度事業計画書	
1. 基本方針	26
2. 重点目標	26
3. 部門・部署別重点目標	27
4. 委員会・会議活動	30
5. 令和2年度事業実施計画書	31
令和元年度 社会福祉充実計画実績	32

## 令和元年度事業実施概要

項 目	概 要
1. 法人監事監査の開催	<p>社会福祉法人 篤仁会 監事監査</p> <p>(1) 日 時 令和元年 6月3日</p> <p>(2) 場 所 特別養護老人ホーム愛日荘園</p> <p>(3) 出席者 監事2名</p> <p>(4) 指導事項 なし</p>
2. 理事会及び評議員会の開催	<p>社会福祉法人篤仁会の管理運営について、理事会及び評議員会を開催した。</p> <p>1. 第112回理事会</p> <p>(1) 日 時 令和元年 6月12日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 理事6名 監事2名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア. 平成30年度事業報告の認定について</p> <p style="padding-left: 2em;">イ. 平成30年度資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び財産目録の認定について</p> <p style="padding-left: 2em;">ウ. 定時評議員会の招集について</p> <p style="padding-left: 2em;">エ. 新理事及び新監事候補者の推薦について</p> <p>(5) 報告事項</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号 経営・教務改善アクションプログラム平成30年度実績について</p> <p style="padding-left: 2em;">第2号 第55回評議員会の結果について</p> <p>2. 第113回理事会</p> <p>(1) 日 時 令和元年 6月26日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 理事4名 監事2名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア. 新理事長の互選について</p> <p style="padding-left: 2em;">イ. 契約の締結について</p>

項 目	概 要
	<p>3. 第56回評議員会</p> <p>(1) 日 時 令和元年 6月26日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 評議員5名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p>ア. 平成30年度事業報告の認定について</p> <p>イ. 平成30年度資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び財産目録の認定について</p> <p>ウ. 新理事及び新監事の選任について</p> <p>(5) 報告事項</p> <p>第1号 経営・教務改善アクションプログラム平成30年度実績について</p> <p>4. 第114回理事会</p> <p>(1) 日 時 令和元年 11月5日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 理事6名 監事2名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p>ア. 正職員就業規則及び臨時職員等就業規則の制定について</p> <p>イ. 給与規則の一部改正について</p> <p>ウ. 介護老人福祉施設特別養護老人ホーム愛日荘園運営規程及び愛日荘園指定短期入所生活介護センター運営規程及び愛日荘園デイサービス指定通所介護センター運営規程の一部改正について</p> <p>(5) 報告事項</p> <p>第1号 理事長の職務執行状況について</p> <p>第2号 経営・教務改善アクションプログラム平成30年度実績について</p> <p>第3号 愛日荘園の在り方検討会議の中間報告について</p> <p>第4号 キャリアパスについて</p>

項 目	概 要
	<p>5. 第115回理事会</p> <p>(1) 日 時 令和元年 12月17日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 理事6名 監事2名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p>ア. 正職員就業規則及び臨時職員等就業規則の制定について</p> <p>イ. 給与規則の一部改正について</p> <p>(5) 報告事項</p> <p>第1号 第3回運営協議会の結果について</p> <p>6. 第116回理事会</p> <p>(1) 日 時 令和2年 3月17日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 理事6名 監事2名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p>ア. 給与規則の一部改正について</p> <p>イ. 役員等報酬規程の一部改正について</p> <p>ウ. 令和元年度第1次補正予算について</p> <p>エ. 令和2年度事業計画について</p> <p>オ. 令和2年度収支予算について</p> <p>カ. 評議員会の召集について</p> <p>(5) 報告事項</p> <p>第1号 理事長の職務執行状況について</p> <p>第2号 愛日荘園の在り方検討会議の中間報告について</p> <p>7. 第57回評議員会</p> <p>(1) 日 時 令和2年 3月26日</p> <p>(2) 場 所 グリーンパレス</p> <p>(3) 出席者 評議員6名</p> <p>(4) 議決事項</p> <p>ア. 令和2年度事業計画について</p> <p>イ. 令和2年度収支予算について</p> <p>(5) 報告事項</p> <p>第1号 愛日荘園の在り方検討会議の中間報告について</p>



項 目	概 要																		
3. 入退所の状況 (施設)	<p>令和元年度中の特別養護老人ホーム入所処遇の状況は、次のとおりである。</p> <table border="0"> <tr> <td>定 員</td> <td>50人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>年間入所延人員</td> <td>17,221人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>月平均入所人員</td> <td>47.1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>年度内退所者数</td> <td>17人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用実人員</td> <td>67人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>稼働率</td> <td>94.1%</td> <td>(前年度90.3%)</td> </tr> </table>	定 員	50人		年間入所延人員	17,221人		月平均入所人員	47.1人		年度内退所者数	17人		利用実人員	67人		稼働率	94.1%	(前年度90.3%)
定 員	50人																		
年間入所延人員	17,221人																		
月平均入所人員	47.1人																		
年度内退所者数	17人																		
利用実人員	67人																		
稼働率	94.1%	(前年度90.3%)																	
4. ショートステイ事業	<table border="0"> <tr> <td>利用実人員</td> <td>34人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用延人員</td> <td>1,517人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>稼働率</td> <td>104%</td> <td>(前年度94.2%)</td> </tr> </table>	利用実人員	34人		利用延人員	1,517人		稼働率	104%	(前年度94.2%)									
利用実人員	34人																		
利用延人員	1,517人																		
稼働率	104%	(前年度94.2%)																	
5. デイサービス事業	<table border="0"> <tr> <td>事業実施日数</td> <td>309日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用登録者数</td> <td>41人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用者実人数</td> <td>41人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延利用者人数</td> <td>3,969人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平均利用者数</td> <td>(1日)12.8人</td> <td>(前年度13.3人)</td> </tr> </table>	事業実施日数	309日		利用登録者数	41人		利用者実人数	41人		延利用者人数	3,969人		平均利用者数	(1日)12.8人	(前年度13.3人)			
事業実施日数	309日																		
利用登録者数	41人																		
利用者実人数	41人																		
延利用者人数	3,969人																		
平均利用者数	(1日)12.8人	(前年度13.3人)																	

項 目	概 要
6. 利用者処遇上の行事	<p>1. お花見 郊外へ花見に出かけ、お茶を飲み、満開の桜を楽しむ。 実施日及参加者 ① 4月 8日 5名 信夫ヶ丘競技場周辺 ② 4月15日 8名 渡利茶屋沼</p> <p>2. レジャー外出 ① 5月15日 2名 (食事) ② 7月 1日 3名 (さくらんぼ狩り) ③ 7月 8日 2名 (食事) ④ 8月19日 3名 (食事) ⑤ 9月18日 3名 (ぶどう狩り) ⑥ 9月24日 2名 (買い物) ⑦ 10月17日 2名 (足湯) ⑧ 10月30日 2名 (ドライブ) ⑨ 11月 6日 3名 (ドライブ) ⑩ 11月11日 2名 (買い物)</p> <p>3. 母の日会 5月12日 30名 (ショートステイ3名)</p> <p>4. ふれあいショッピング (施設内において買物を楽しんでいただく。) ① 6月10日 13名 ② 11月25日 10名</p> <p>5. 父の日会 6月16日 17名 (ショートステイ4名)</p> <p>6. 菖蒲湯 6月16日～6月19日 (期間内延51名)</p> <p>7. 納涼会 7月19日 41名 (ショートステイ3名)</p>

項 目	概 要
	<p>8. 愛日祭</p> <p>利用者およびデイ利用者の方が家族、地域の参加者、職員とともに納涼の楽しいひと時を過ごす。</p> <p>実施日 8月 4日</p> <p>参加者 施設42名(ショート4名) デイ 13名</p> <p>家族参加者 施設17名 デイ 14名</p> <p>地区参加者 一般 4名 デイ 3名</p> <p>太鼓ボランティア16名</p> <p>フラダンスボランティア7名</p> <p>運営ボランティア・地域6名 企業11名</p> <p>9. 敬老会</p> <p>敬老祝金や記念品伝達により敬老のお祝いを行なうとともにボランティアのアトラクションにより楽しい時を過ごす。</p> <p>実施日 9月 8日</p> <p>参加者 施設41名(ショート4名)</p> <p>家族参加者 施設19名</p> <p>地区参加者 ダンスボランティア6名</p> <p>ジャデイスボランティア5名</p> <p>日本舞踊ボランティア 15名</p> <p>笛太鼓披露ボランティア20名</p> <p>10. お月見会</p> <p>9月13日 11名 (ショートステイ4名)</p> <p>11. 彼岸供養 (春・秋)</p> <p>(1) 秋実施日 9月20日 23名</p> <p>(2) 春実施日 3月22日 39名</p> <p>12. いも煮会 (DS合同)</p> <p>10月 3日 42名 (ショートステイ6名)</p> <p>13. 運動会</p> <p>11月17日 13名 (ショートステイ3名)</p>

項 目	概 要
	<p>14. ハンドマッサージ 12月 8日 18名 (ショートステイ2名)</p> <p>15. クリスマス会 12月22日 32名 (ショートステイ3名)</p> <p>16. 柚子湯 12月23日～12月25日 (期間内延51名)</p> <p>17. お正月遊び/書初め 1月 1日 27名</p> <p>18. 豆まき(節分) 2月 3日 17名</p> <p>19. ひな祭り会 3月 2日 32名 (ショートステイ3名)</p> <p>20. 誕生者のお祝い 利用者個々にお好みの誕生日プレゼントを贈呈しお祝いする 実施利用者 令和1年度 22名</p> <p>21. お楽しみ会 お茶会やレク等の催しを行い楽しんでいただく 令和1年度 4回開催 参加利用者延 35名</p> <p>22. ボランティアさんによるフェイスマッサージ 令和1年度 5回開催 参加利用者延 25名</p> <p>23. 愛日荘園ふれあいギャラリーの開催 (1) 第8回 「齋藤 勝正 日本画展」 5月11日～ 5月24日 (2) 第9回 「大波地区の皆様によるパッチワーク展」 12月 7日～ 1月10日</p>

項 目	概 要
	<p>24. 地域行事の参加等</p> <p>(1) 大波地区大運動会      5月26日   5名</p> <p>(2) 大波夏祭り              8月13日   3名</p> <p>(3) 大波地区敬老会        9月16日   3名</p>

項 目	概 要																					
7. 選択食等の実施	<p>個別嗜好に対応して、食事の選択ができるようにする。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 主食バイキング</td> <td>年</td> <td>142回</td> </tr> <tr> <td>2. 選択食</td> <td>年</td> <td>49回</td> </tr> <tr> <td>3. 麺の選択</td> <td>年</td> <td>46回</td> </tr> <tr> <td>4. 昼食バイキングの実施</td> <td>年</td> <td>46回</td> </tr> <tr> <td>5. 行事食</td> <td>年</td> <td>14回</td> </tr> <tr> <td>6. おたのしみご膳</td> <td>年</td> <td>13回</td> </tr> <tr> <td>7. おやつバイキング</td> <td>年</td> <td>12回</td> </tr> </table>	1. 主食バイキング	年	142回	2. 選択食	年	49回	3. 麺の選択	年	46回	4. 昼食バイキングの実施	年	46回	5. 行事食	年	14回	6. おたのしみご膳	年	13回	7. おやつバイキング	年	12回
1. 主食バイキング	年	142回																				
2. 選択食	年	49回																				
3. 麺の選択	年	46回																				
4. 昼食バイキングの実施	年	46回																				
5. 行事食	年	14回																				
6. おたのしみご膳	年	13回																				
7. おやつバイキング	年	12回																				
8. 防災訓練	<p>1. 避難訓練 実施回数 令和元年度 計10回 (4. 5. 7. 8. 9. 10. 12. 1. 2. 3)</p> <p>2. 総合訓練 (1) 令和元年 6月16日(日) 10:30~11:30 訓練事項 ア. 緊急通報訓練 イ. 日中火災想定による避難誘導訓練 ウ. 屋内消火栓による放水訓練 (2) 令和元年 11月10日(日) 10:30~11:40 訓練事項 ア. 緊急通報訓練 イ. 土砂災害想定による避難誘導訓練 ウ. 消火設備操作訓練</p>																					
9. 職員の研修	<p>令和元年度参加研修等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県老施協デイサービスセンター部会 県北支部総会 (福島市 1名)</li> <li>2. 県老施協 第3回総会 (郡山市 1名)</li> <li>3. 県老施協 施設長研修会 (福島市 1名)</li> <li>4. 福島県 福祉・介護職員のつどい (郡山市 1名)</li> <li>5. 県社協 人材確保パワーアップセミナー (福島市 1名)</li> <li>6. 吉田貞夫先生 宮澤靖先生研修会 (福島市 2名)</li> <li>7. 県社協 施設ケアマネ研修会 (郡山市 1名)</li> <li>8. 県社協県北支部 第1回施設長会議 (福島市 1名)</li> <li>9. 県社協 災害・リスク対策研修会 (二本松市 1名)</li> <li>10. 福島県認知症介護実践者研修 (郡山市 1名)</li> <li>11. 福島県経営者協議会総会 (郡山市 1名)</li> <li>12. 介護支援専門員研修会 (二本松市 1名)</li> </ol>																					

項 目	概 要
	<p>13. 県社協 事務長等研修会（福島市 1名）</p> <p>14. 県社協 医務担当職員研修会（二本松市 1名）</p> <p>15. 老施協 事務担当者研修会（福島市 1名）</p> <p>16. 東北ブロック老施協研究会（仙台市 4名）</p> <p>17. 県社協 BCP（事業継続計画）策定セミナー（郡山市 1名）</p> <p>18. 県社協 社会福祉法人理事研修（郡山市 2名）</p> <p>19. 福島県認知症介護リーダー研修（1名 二本松市）</p> <p>20. 社会福祉法人監事研修（郡山市 1名）</p> <p>21. 老施協 介護ホット・ICT研修会（福島市 1名）</p> <p>22. 福島県北集団給食研究会 調理実習（福島市 1名）</p> <p>23. 自家用自動車整備管理者等講習（福島市 1名）</p> <p>24. 福島県 県北地域現任認定調査員研修会（福島市 1名）</p> <p>25. 福島県 高齢者虐待防止セミナー（三春町 1名）</p> <p>26. 県社協 機能訓練担当職員研修会（郡山市 1名）</p> <p>27. 県社協 老人福祉施設職員研修Ⅱ（郡山市 1名）</p> <p>28. 老施協 特養部会県北支部機能訓練担当者研修会（川俣町 1名）</p> <p>29. 福島県 認知症介護指導者研修（仙台市 1名）</p> <p>30. 県社協 退職共済事業 事務説明会（福島市 1名）</p> <p>31. 県社協 介護職員研修会（郡山市 1名）</p> <p>32. 県北集団給食研究会 ソフト食コンクール（福島市 2名）</p> <p>33. 老施協 生活相談員研修会（福島市 1名）</p> <p>34. 視察研修「5S」（会津若松市）5名</p> <p><b>内部研修等</b></p> <p>1. 「看取り介護」視察研修（5月）5名</p> <p>2. 「看取り介護」導入勉強会（6月）延35名</p> <p>3. 「看取り介護」実務研修（7月）延25名</p> <p>4. 介護職員実践者研修（7.8.9.10.11.12.1.2月）延128名</p> <p>5. 感染症防止委員会 感染症防止について（9月）20名</p> <p>6. 事故発生防止委員会（9月）19名</p> <p>7. 身体拘束適正化検討委員会（12月）19名</p> <p>8. 在宅ケア合同カンファランス（毎月）延78名</p> <p>9. 認知症専門ケア研修（毎月）延105名</p> <p>10. 介護福祉士資格取得勉強会（12.1.2月）1名</p>

項 目	概	要
10. 研修等の受託	1. 介護実習等 福島県立医科大学 地域実習 I (1) 9月10日 4名 (2) 9月11日 4名 (3) 9月12日 3名	
11. ボランティア	1. 福島市はたち会 (1) 語らい、書道クラブ講師ボランティア 9回 50名 (2) 行事ボランティア 2回 13名 2. 太雷神社祭りばやし保存会 行事ボランティア (盆踊りお囃子) 1回 13名 3. 福島フラスクール 行事ボランティア (フラダンス) 1回 7名 4. ジャディスクラブ 行事ボランティア (ジャディス) 1回 5名 5. 伝統文化未来協会 行事ボランティア (日本舞踊) 1回 15名 6. そば打ち披露ボランティア 1回 5名 7. フェイスマッサージボランティア 5回 25名 8. ボランティア (個人・企業) (1) 歌唱ボランティア 1回 1名 (2) マジックパフォーマンス 1回 1名 (3) 愛日祭運営ボランティア 1回 11名 9. 談話・整容ボランティア (1) 特養 22回 3名 (2) デイサービス 142回 3名 10. 遠足ボランティア (特養) 1回 2名 11. 中庭作業 (デイサービス) 1回 2名	
12. その他	1. 家族面会者 (令和元年度) 471件 2. 福島市介護相談員 3回 6名	



項 目	概 要
<b>13.苦情解決</b>	<p>令和元年度の苦情解決概況</p> <p>1. 特別養護老人ホーム</p> <p>(1) ケアの内容に係る苦情 2 件</p> <p>(2) 個人の嗜好・選択に係る苦情 14 件</p> <p>(3) 財産管理等に係る苦情 0 件</p> <p>(4) 制度・施策・法律等に係る苦情 0 件</p> <p>(5) その他 0 件</p> <p>2. 短期入所生活介護センター</p> <p>(1) ケアの内容に係る苦情 2 件</p> <p>(2) 個人の嗜好・選択に係る苦情 0 件</p> <p>(3) 財産管理等に係る苦情 0 件</p> <p>(4) 制度・施策・法律等に係る苦情 0 件</p> <p>(5) その他 0 件</p> <p>3. 通所介護センター（デイサービス）</p> <p>(1) ケアの内容に係る苦情 5 件</p> <p>(2) 個人の嗜好・選択に係る苦情 0 件</p> <p>(3) 財産管理等に係る苦情 0 件</p> <p>(4) 制度・施策・法律等に係る苦情 0 件</p> <p>(5) その他 7 件</p> <p>4. 居宅介護支援センター</p> <p>(1) ケアの内容に係る苦情 0 件</p> <p>(2) 個人の嗜好・選択に係る苦情 0 件</p> <p>(3) 財産管理等に係る苦情 0 件</p> <p>(4) 制度・施策・法律等に係る苦情 0 件</p> <p>(5) その他 0 件</p>

## 特別養護老人ホーム入所者の状況

### 1. 入 園 原 因 調

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

区分 男女別	精神的 障がい	身体的 障がい	心身障がい (複 合)	家庭の不和	単 身 者	計
男	0	3	5	0	0	8
女	2	9	31	0	0	42
計	2	12	36	0	0	50

### 2. 医療保険適用状況調

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

区分 男女別	後期高齢	国 保	健 保	共 済	な し	計
男	7	0	0	0	1	8
女	39	1	0	0	2	42
計	46	1	0	0	3	50

### 3. 身体障がい者手帳所持状況調

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

種別 性別	所 持									所持 者 計	不所 持者 計	合計
	1種 1級	1種 2級	1種 3級	2種 1級	2種 2級	2種 3級	2種 4級	2種 5級				
男	4	2	0	0	0	0	0	0	6	2	8	
女	5	4	1	0	0	1	2	0	13	29	42	
計	9	6	1	0	0	1	2	0	19	31	50	

### 4. 子 女 関 係 調

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

区分 性別	1人	2人	3人	4人	5人 以上	養子	小計	子女 なし	計
男	2	2	0	0	0	0	4	4	8
女	6	15	6	4	2	1	34	8	42
計	8	17	6	4	2	1	38	12	50

### 5. 配偶者関係調

(令和2年4月1日現在)

区分 性別	既 婚				未 婚	計
	配偶者あり	死 別	生 別	小 計		
男	3	2	2	7	1	8
女	5	30	1	36	6	42
計	8	32	3	43	7	50

### 6. 年齢階層別調

(令和2年4月1日現在)

年齢 性別	60歳 未満	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
	男	0	0	1	1	2	2	1				
女	0	0	0	3	3	8	13	15	42	70	100	87.0
計	0	0	1	4	5	10	14	16	50			85.7

### 7. 面会人来園調

(令和元年度)

区分 性別	0回	1～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51回 以上	計
男	2	6	0	0	0	0	0	8
女	0	29	11	1	1	0	0	42
計	2	35	11	1	1	0	0	50

## 8. 市町村別入所者状況調

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

市町村	性別		計
	男	女	
福島市	6	24	30
伊達市	1	10	11
白河市	0	1	1
相馬市	0	2	2
南相馬市	0	1	1
喜多方市	0	1	1
桑折町	1	1	2
川俣町	0	1	1
その他(県外)	0	1	1
計	8	42	50

## 9. 市町村別要介護度状況

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

市町村	要介護度					計
	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	
福島市	0	0	8	10	12	30
伊達市	0	0	1	3	7	11
白河市	0	0	0	0	1	1
相馬市	0	0	2	0	0	2
南相馬市	0	0	1	0	0	1
喜多方市	0	0	0	0	1	1
桑折町	0	0	0	1	1	2
川俣町	0	0	0	1	0	1
その他(県外)	0	0	0	1	0	1
計	0	0	12	16	22	50

## 10. 介助、介護状況調

### (1) 食事摂取状況

(令和 2 年 4 月 1 日現在)

区 分	性 別		計	%
	男	女		
全 介 助	3	20	23	46
一 部 介 助	4	16	20	40
自 立	1	6	7	14
計	8	42	50	100.0

### (2) 入浴状況

区 分	性 別		計	%
	男	女		
一 般 浴	1	7	8	16
特 別 浴	7	35	42	84
計	8	42	50	100.0

### (4) 行 動

区 分	男	女	計	%
ね た き り	5	34	39	78
つ か ま り 歩 き	0	0	0	0
車 椅 子	3	3	6	12
杖 ・ 歩 行 器	0	4	4	8
自 力	0	1	1	2
計	8	42	50	100.0

### (5) 言語障害

区 分	性 別		計	%
	男	女		
発 語 不 能	2	9	11	22
発 語 困 難	5	25	30	60
正 常	1	8	9	18
計	8	42	50	100.0

(6) 認知症

性別 区分	男	女	計	%
重 度	4	31	35	70
中 度	2	6	8	16
軽 度	2	3	5	10
(認知症なし)	0	2	2	4
計	8	42	50	100.0

(7) リハビリテーション

区 分	男	女	計
歩 行 訓 練	1	11	12
関節可動域訓練	7	40	47
筋力強化訓練	4	7	11
立ち上り訓練	1	18	19
離 床 訓 練	5	45	50
マッサージ訓練	0	16	16
レクリエーション訓練	3	36	39
日常生活リハビリ	6	44	50
訓練しない	0	0	0
合 計 (延)	27	217	244

(年度内退所者含)

# 11. 栄養管理状況調

## (1) 栄養目標量

(令和2年度)

エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	加糖量 (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩 (g)
1,400	55.0	24~40	624	6.2	487	0.9	1.1	100	<7~8

## (2) 提供栄養量

(令和元年度平均値)

エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	加糖量 (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩 (g)
1,401	57.6	32.2	714	8.2	446	0.7	0.9	84.2	8.1

## (3) 食事形態

### イ. 主食

区分	性別		計	%
	男	女		
常食	1	9	10	20
粥食	3	22	25	50
ミキサー食	3	6	9	18
おにぎり食	0	0	0	0
経管食	1	5	6	12
計	8	42	50	100.0

### ロ. 副食

区分	性別		計	%
	男	女		
常食	2	9	11	22
刻み食	0	0	0	0
超刻み食	0	1	1	2
ミキサー食	3	13	16	32
ソフト食	2	14	16	32
その他	1	5	6	12
計	8	42	50	100.0

## 12. 入院外診療状況調

(令和 元年度/年度内退所者含)

科目 区分	内科	精神科	歯科	眼科	整形 外科	皮膚科	耳鼻科	脳外科	循環 器科	消化 器科	外科
実人員	68	68	26	4	9	4	1	4	3	7	1
延回数	728	1,202	319	16	19	10	1	6	3	9	1

## 13. 入院診療状況調

### (1) 月別入院

(令和 元年度/年度内退所者含)

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	5	4	5	6	5	4	2	0	1	2	2	1	18
延日数	89	75	89	91	79	61	41	0	8	41	12	11	597

### (2) 入院日数別人員 (1回の入院)

日数	1~9	10~ 19	20~ 29	30~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 69	70~ 79	80以 上	計
人員	4	5	4	2	2	1	1	0	2	21

### (3) 年度中の入院回数別人員

入院回数	1回	2回	3回	4回	5回以上
人数(延)	14	4	0	0	0



## 14. 短期入所生活介護利用状況

### (1) 短期入所要因調

(令和 元年度)

月別 区分	31年 4月	5	6	7	8	9	10	11	12	2年 1月	2	3	計
休 養	20	25	25	28	31	30	33	21	25	28	25	22	313
冠婚葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出 産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疾 病	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	9
事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災 害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介 護	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
旅行等	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	7
計(件数)	22	27	28	32	32	32	35	21	27	29	26	23	334

利用実人員 34人

### (2) 短期入所在園日数調

月別 区分	31年 4月	5	6	7	8	9	10	11	12	2年 1月	2	3	計
1～4日	16	19	18	22	26	26	28	17	23	23	19	20	257
5～7日	2	4	9	5	4	4	3	3	3	4	4	1	46
8～15日	2	3	1	3	1	1	3	1	1	1	1	1	19
16日以上	2	1	0	2	1	1	1	0	0	1	2	1	12
延利用日	123	133	135	135	159	142	154	93	99	130	113	101	1,517
(実人員)	12	14	15	15	18	14	20	12	15	15	13	11	(34)

### (3) 短期入所送迎件数調

月別 区分	31年 4月	5	6	7	8	9	10	11	12	2年 1月	2	3	計
件 数	35	48	52	62	67	61	67	39	50	52	42	46	621

## 15. 特別養護老人ホーム日課表

時 間	事 項	備 考
0 : 3 0	巡視 排泄介助	
1 : 3 0	巡視	
2 : 3 0	巡視	
3 : 3 0	巡視	
4 : 3 0	排泄介助	
6 : 0 0	起床	
7 : 0 0	洗面	
3 0	朝 食	午前
8 : 0 0	口腔ケア	レクリエーション
3 0	排泄介助	クラブ活動
9 : 0 0	ラジオ体操	体操
3 0	環境整備 クラブ活動	環境整備
1 0 : 0 0	リハビリ	
3 0	お茶の時間 余暇時間	
1 1 : 0 0	レクリエーション	
1 5	排泄介助	
1 2 : 0 0	昼 食 / 口腔ケア	
1 3 : 0 0		
3 0	入浴 (月～土)	
1 4 : 0 0	(入浴者外) 排泄介助 リハビリ	< 入 浴 >
3 0		月 (独浴) 午前
1 5 : 0 0	おやつ	木 //
3 0	余暇時間	月 (機械浴、東棟) 午後
1 6 : 0 0		木 //
4 5	排泄介助	火 (機械浴、南棟) 午後
1 8 : 0 0	夕 食	金 //
3 0	口腔ケア	水 (機械浴、中間浴) 午後
1 9 : 0 0	排泄介助	土 (機械浴、中間浴) 午後
3 0		
2 0 : 0 0	就寝介助	
3 0		
2 1 : 0 0	消灯	
2 2 : 3 0	巡視	
2 3 : 3 0	巡視	

(令和2年4月1日)

## デイサービスセンター利用状況

### 1. 年齢別利用状況

(令和元年度)

区分	60未満	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上	合計
男	0	2	0	0	2	1	3	3	11
女	1	0	0	1	2	3	12	11	31
計	1	2	0	1	4	4	25	14	41

### 2. 地区別利用状況

(令和元年度)

地区別	大波	岡島	本内	八島町	山際	方木田	山口	霊山町	合計
男	11	0	0	0	0	0	0	0	11
女	27	1	0	0	1	0	1	0	30
計	38	1	0	0	1	0	1	0	41

### 3. 介助状況

(令和元年度)

項目	歩行			食事			入浴			排泄		
	独歩	歩行器	車椅子	自力	一部	全面	自力	一部	全面	自力	要介助	オムツ
人員	22	8	11	35	4	2	7	28	6	25	12	4
計	41			41			41			41		

### 4. 介護度状況

(令和元年度)

区分	障害	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男	0	1	2	1	2	3	2	0	11
女	1	2	2	5	9	7	2	2	30
計	1	3	4	6	11	10	4	2	41

### 5. 月別利用状況

(令和元年度)

月	区分	利用者				障がい者			稼働日数	利用 実人員
		利用人数 介護・支援	食事	入浴 ( )要支援	機能訓練 (加算)	利用人数	食事	入浴		
4		357	349	(42)286	223	8	8	8	26	41
5		364	350	(41)301	219	7	7	7	27	41
6		332	319	(40)274	219	10	10	10	25	39
7		349	337	(49)273	183	11	11	11	27	37
8		329	319	(38)271	198	11	11	11	27	38
9		316	306	(42)249	181	10	10	10	25	37
10		334	325	(49)258	201	9	9	9	27	35
11		344	334	(48)271	227	10	10	10	26	38
12		320	314	(42)247	220	6	6	6	24	39
1		297	289	(34)224	190	7	7	7	24	37
2		338	295	(40)227	179	6	6	6	25	37
3		289	277	(35)256	174	7	7	7	26	33
計		3,969	3,814	(500) 3,137	2,414	102	102	102	309	

## 6. デイサービス日課表

時 間	日 課	業 務 内 容
8 : 0 0	事前準備	入浴準備
8 : 1 5	迎への送迎	運転・添乗（家族から利用者状況を確認）
8 : 3 0	事前準備	お茶準備
9 : 1 5	利用者到着 うがい・手洗い	移動誘導、 うがい・手洗い実施対応、健康チェック、お茶の提供
9 : 3 5	ミーティング （職員）	当日利用者の申し送り等
9 : 4 5	全体挨拶	当日の利用ご案内
9 : 5 0	入浴 機能訓練	入浴介助 看護師により処置対応 個別機能訓練
1 1 : 4 5	口腔体操	口腔体操実施
1 2 : 0 0	昼食	昼食配膳、食事介助、後片付け
1 2 : 3 0	昼休み 口腔ケア	見守り 個別にて実施（見守り・介助）
1 3 : 3 0	送迎 離床	短時間利用の利用者送迎対応 離床介助
1 4 : 0 0	集団体操 水分補給	集団体操 お茶の提供
1 4 : 5 0	機能訓練 水分補給	個別機能訓練 お茶の提供
1 5 : 0 0	レクリエーション	レクリエーション補助
1 5 : 3 0	送迎	短時間利用の利用者送迎対応
1 6 : 0 0	おやつ	おやつ、お茶のサービス
1 6 : 1 5	帰宅準備	次回の利用案内等連絡 送迎車準備
1 6 : 3 0	送りの送迎	運転・添乗（家族に利用状況報告）
1 6 : 3 5	清掃・記録記載	デイサービスルーム、トイレ清掃
1 7 : 1 5	退勤	各ケース記録、日誌

（令和2年4月1日現在）

## 居宅介護支援センター利用状況

### 1. 居宅サービス計画作成件数

(令和 元年度)

月別 区分	要 介 護 度 区 分			計
	予 防 介 護	要 介 護		
	要支援 1~2	要介護 1~2	要介護 3~5	
4月	26	39	21	86
5月	25	44	19	88
6月	24	41	23	88
7月	23	41	22	86
8月	33	38	26	97
9月	26	40	26	92
10月	27	41	26	94
11月	26	39	24	89
12月	26	40	23	89
1月	24	39	20	83
2月	24	40	23	87
3月	24	37	24	85
計	308	479	277	1,064

### 2. 要介護認定調査件数

令和 元年度 合計 105 件

# 令和2年度 事業計画書

特別養護老人ホーム 愛日荘園  
愛日荘園デｲｰﾋﾞｽ指定通所介護センター  
愛日荘園指定短期入所生活介護センター  
愛日荘園指定居宅介護支援センター

## 第1 基本方針

高齢とともに心身に介護を必要とする人々が、明日に生きる喜びと希望が得られるよう「優しく、暖かく、心をこめた介護」に努め、安らぎある家庭的な施設づくりを目指します。

また、日常生活のお世話、機能回復訓練、健康管理などを通じ、利用者の皆様の自立を支援するとともに、広く地域の方々に施設の機能、役割を理解していただき、高齢者福祉の拠点施設としての信頼や安心感の向上に努めます。

また、地域社会への貢献を法人の使命として認識しながら各種事業の展開に努めます。

さらに、施設運営を取り巻く環境が厳しくなる中、経営基盤安定のため、安定した収入の確保と介護人材の確保、定着を進めるため経営、業務の改善に職員一丸となり取り組み、魅力ある職場づくりに努めます。

## 第2 重点目標

### 1 個別ケアの充実

利用者様の意欲や能力、生活のニーズに応じた介護、抑制のない介護の実践を通じて身体機能の維持さらには自立支援を促進します。また、安全と安らぎのある居住空間の提供と生活環境の整備に努めます。

また、利用者様が人生の最後まで安らかで尊厳ある生活を営むことができるようより良い看取り介護を推進いたします。

### 2 優秀な人材の確保

利用者様の質の高いサービスへの期待や多様化したニーズに対応するため、優秀な人材の確保に努めます。

このため、職員の処遇改善にも引き続き取り組みます。

### 3 職員の資質向上

職員一人ひとりが専門職として誇りを持ちながら、自己研鑽に努め、仕事の意欲と資質の向上、職場定着が図れるよう、キャリアパス制度の運用や各種研修の充実などに努めます。

### 4 安全対策の強化

非常災害や外部からの不審者侵入等、施設の脅威に対する種類別訓練を実施するなど、安全確保対策を強化します。また、地域防災組織（防災協力員、女性防火クラブ、富士病院など）との連携体制を強化し、施設や利用者様の安全確保に努めます。

### 5 地域社会への貢献

介護保険制度の最新情報やサービスの活用情報を広く地域に提供するとともに、研修会や介護教室の開催などにより、地域の皆様が安心して介護に取り組めるよう地域の介護力の向上を支援します。

また、訪問・相談活動を通じ、地域の生活困難者の自立を支援するほか、地域の公益的団体との連携による高齢者の移送サービスの実施に向けた検討を行うなど、地域における公益的取組を強化します。

## 6 経営改善の取組の強化

介護報酬のプラス改定が期待できない状況の中、施設の老朽化への対応も視野に入れ安定的な収入の確保を図っていくことが必要であることから、平成28年9月に策定した「経営・業務改善アクションプログラム」及び、平成30年度に実施した役員等による検討会議の結果を踏まえ一層の経営改善に取り組みます。

## 7 施設の将来的な在り方の検討

施設の老朽化、狭隘化が課題となっており、施設の今後の在り方、整備方法等について検討会議において検討を行います。

# 第3 部門・部署別重点目標

## 1. 特別養護老人ホーム愛日荘園(愛日荘園指定短期入所生活介護センター)

### (1) 介護部門

#### ① 丁寧な介護の提供

- ア 視線を合わせゆっくりと笑顔で話を聴く態度で介護にあたり、利用者様への安心で居心地の良い時間の提供に努めます。
- イ 認知症ケア班の活動の強化により、認知症に関する介護技術・知識の向上に努め、認知症及び多様な疾患をもつ利用者様一人一人に応じた介護に努めます。
- ウ 介護技術の向上のため勉強会(内部研修)の内容や実施方法の工夫を行うとともに、外部研修へ積極的に参加し、介護力の底上げに努めます。
- エ 記録システムを有効的に活用し、情報の共有とケア記録の充実を図ります。
- オ 介護マニュアルの整備を行い、ケアの統一を図ります。

#### ② 看取り介護の充実

看取り介護を望まれたお一人お一人の意向に沿った介護が提供できるよう内部研修の開催や外部研修への参加を行い、看取り介護に必要な知識、技術の習得に努めます。

#### ③ 楽しみ(笑い)のある時間の提供

利用者様に「楽しかった」と笑顔で喜んでいただき 楽しみある時間を提供するため行事や余暇時間について介護士一人一人が提案・企画し各部門とも協力しながら実施します。

### [ショートステイ]

#### ① 個々人の状態、ニーズに合わせた適切な介護の提供

関係機関、部署と情報を共有することにより個々人の状態やニーズを把握し、柔軟に対応することで、安心して快適にご利用ができるよう努めます。

#### ② 体調管理の徹底

健康状態や疾患を把握し、必要なケアを提供します。

#### ③ 空床の活用(特養)

空床の解消や利用者様のニーズに対応できるよう空床ベットの活用を行う。

### (2) 医務室

#### ① 看取りの充実

カンファランスを充実させ利用者様、ご家族様の終末期ニーズに対応し、その人らしい最期を迎えられるようにしていきます。また、看取り後にもケアをより良くするように話し合



いを持ち、最善の看取りを追求していきます。

#### ②利用者様の健康管理

ア. 利用者様の健康管理に努め、疾病の予防と異常の早期発見に努めます。また、緊急時には家族の意向に沿った対応ができるよう、家族、関係医療機関との情報共有に努めます。

イ. 利用者様の残存機能維持、低下防止のため積極的な個別機能訓練を提供し、入居時等利用者様が生活の継続をできるように介護士との連携を密にします。

ウ. 利用者様の要望を中心に考えながら安全安楽に生活できるようにケアを提供していきます。

#### ③感染症等の蔓延防止

感染症の予防徹底に努めると共に、感染症が発生した場合には、拡大防止のために全職員が統一した対応が行えるよう努めます。また感染症に対する知識を習得し、エビデンスに基づいた感染症対策が練られるよう努めます。

#### ④事故防止

医療事故ゼロを目指します。また事故につながるかもしれない要因を追求するためヒヤリハットの件数を増やし、重大事故にならないよう努めます。

#### ⑤経営改善

これまでの統計から疾病を未然に防げるような取り組みを行い入院者数も減らすと共に、入院後も早期発見により入院日数を減らし安定的な収入の確保に努めていきます。

### (3)調理室

#### ① 一人一人にあった栄養管理の実施

ア.他職種連携しながら、日々の体調などに注意を払い、個々の栄養管理を行いながら疾病の予防に努めます。

イ.個々の嗜好の意向や体調を考慮しながら食事形態を随時見直し、身体機能に合った食べやすい食事の提供に努めます。

#### ② 安全に美味しく食べて笑顔になれる楽しみのある時間の提供

ア.一人一人が意識して食中毒防止に取り組み、安全かつ安心な食事を提供します。

イ.日々の食事に旬の食材を取り入れ四季を感じてもらうとともに、バイキング食、お楽しみご膳を通し、満足してもらえる時間を提供します。

ウ.余暇時間をおやつバイキング等で利用者様と共に過ごす催しを企画し、楽しみのある時間にいただける工夫をします。

### (4)事務部門

#### ①キャリアパス制度の運用

キャリアパス制度の運用を開始するとともに、先進施設の視察や内部研修、検討会議を行いながらより良い制度作りを行ない、また、新任者の教育プログラムの再構築により新任者教育の強化、定着を推進してまいります。

#### ②地域交流、貢献活動の推進

介護予防教室やボランティアの積極的な活用、また、地域行事への積極的な参加など地域交流事業を推進するとともに介護初任者研修会を開催するなど、地域への貢献に努めます。

### ③利用者ニーズへの対応

施設利用者様やご家族などに対する満足度調査等を実施し、求められる支援の把握と提供に努めます。

### ④広報活動の強化

利用者の増加を図るため、インターネットによる広域的な情報発信と地域住民に有益な情報発信ができるよう広報に関する在り方の検討を行ってまいります。

### ⑤利用者の安全管理

非常災害や外部からの不審者侵入等、施設の脅威に対する種類別訓練を実施するほか建物、設備等の適切な管理整備を行い、利用者様が安心して生活できるように努めます。

### ⑥職場環境の向上

有給休暇の計画的な取得の推進や業務改善委員会の活用および新たに 5S 導入の検討などにより、職員が働きやすい職場環境の整備に努めます。

### ⑦安定的な収入の確保

効率的な施設入所の運用や褥瘡防止、排せつ支援など新たな加算体制の整備、また、ペーパーレス化の推進など経費の節減と業務の効率化を図り安定的な収入の確保に努めます。

### ⑧ICT (Information and Communication Technology) の活用

ICT の活用により適切に情報共有を行い利用者への効果的かつ適確な支援を行います。また、介護ロボット活用の推進等職員の業務負担の軽減を図ると共に業務コミュニケーションの強化や組織の迅速な意思決定を行います。

## 2.愛日荘園デ イービス指定通所介護センター

### ①在宅生活の支援

利用者様の日常動作を把握し問題点を洗い出し解決する事で、在宅での生活を継続していけるように支援します。

ア.在宅生活での個々のニーズを基に介護支援専門員及び関係者との情報共有の場を持ち問題の解決に努めます。

イ.モニタリングの実施にてサービス内容の評価に努めます。

ウ.在宅生活でのニーズに基づいた機能訓練内容を日課内容に取り組み実施に努めます。

### ②充実したサービスの提供

ア.利用者様、ご家族様へのアンケート調査実施にて現在のサービス内容の見直しを行います。

イ.職員一人ひとりがインテーカーとなり利用者様・ご家族様の心身の負担感の軽減に努めます。

### ③処遇困難者や障がい者の受入

処遇困難者や障がい者について相談・検討の上可能な限り受入れに努めます。

### ④広報活動の強化

ア.地域行事・介護教室への積極的な参加継続をし、地域とのコミュニケーションを強化し地域密着を図り地域高齢者の情報収集に努めます。

イ.施設の広報媒体による広域的な情報発信と積極的な見学の受入など、デイサービスの広報に努めます。

ウ.家族へ向けた介護の情報発信の機会を設け、家族との情報共有を図るよう努めます。

### 3.愛日荘園指定居宅介護支援センター

#### ①地域ネットワークの構築と地域高齢者情報の掌握活動

ア.地域へのアンケートや訪問等のアウトリーチを図ることにより、介護サービス、配食サービス等の生活サポートの接続支援や生活困窮事業の窓口機関としての取り組みを図ります。

イ.年に1回の介護教室の開催や地域サロンの参加により、地域の方々とのつながりをつくります。

#### ②医療機関やサービス機関との連携の強化

病院連携室や他の在宅サービス施設との情報交換を図り、地域包括ケアシステムの一部を担うよう努めます。

#### ③在宅サービスの質の向上

ア.地域包括支援センターや外部居宅支援事業所を招集し、地域課題の分析や事例研究を通し事業所の質の向上を図ります。

イ.在宅サービス部門との定期カンファランスを開催し、チームケア機能の向上に努めます。

## 第4 委員会・会議活動

施設運営強化のため、次の委員会を設置し、適切な運営を行います。

#### 運営基準等必置委員会

1. 身体拘束適正化検討委員会
2. 事故発生防止委員会
3. 感染症防止委員会
4. 入所検討委員会
5. サービス評価委員会
6. 安全対策委員会
7. 防災対策委員会

#### 内部委員会・会議

1. 部門長会議
2. 人材育成委員会
3. 苦情解決委員会
4. 業務改善委員会
5. 広報委員会
6. 合同カンファランス
7. 地域交流事業推進会議
8. 愛日祭実行委員会

## 第5 令和2年度 事業実施計画書（案）

特別養護老人ホーム愛日荘園、愛日荘園デイサービス指定通所介護センター、愛日荘園指定短期入所生活介護センター、愛日荘園指定居宅介護支援センターの事業実施計画は、別紙のとおりとする。

# 令和2年度事業実施計画書 ※新型コロナウイルスにより行事等変更有

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1.理事會			決算認定等			事業報告等						事業計画・予算
2.評議員會			決算認定等									事業計画・予算
3.運営協議會			會議		意見交換 會議						會議	
4.愛日荘園の在り方 検討會議	會議						會議					
[毎月実施：バイキング食・お楽しみ御膳(行事食)・誕生日祝・外注食・書道クラブ・グループ活動] [隔月実施：愛日荘園より発行] [年1回実施：利用者健康診断 (7月)]												
[随時実施：愛日荘園ふれあいギャラリ(全体イベント・年3回)]												
5.愛日荘園の行事等	園外花見 お買物日	青葉会 母の日 菖蒲湯	父の日	納涼会 お買物日	愛日祭	敬老会 彼岸供養	遠足 お月見 合同芋煮会 ふれあいショ ッピング	ゲーム大会 新そば会 お買物日	クリスマス会 ゆず湯	正月遊び 団子さし	節分(豆まき)	ひな祭り会 彼岸供養
6.デイケア・ピセン ターの行事等	園外花見	母の日(外出) 苗植え(落花)	父の日(外出)	流しそうめん	愛日祭	敬老会	収穫祭 イチヨウク木見学 合同芋煮会	芋煮会(デイ) 輪飾り作り	クリスマス会	餅つき・団子さし 豆まき		ひなまつり (桜もち作り)
7.居宅介護支援セン ターの行事等	[毎月実施：合同カンファランス] 地域ケア会議	[毎週実施：居宅介護支援センターミーティング・移送補助] 地域ケア会議 例検討会	[毎月実施：バイキング食・お楽しみ御膳(行事食)・誕生会(誕生カード配布)カレンダー作り] 愛日祭	流しそうめん	愛日祭	敬老会	収穫祭 イチヨウク木見学 合同芋煮会	芋煮会(デイ) 輪飾り作り	クリスマス会	餅つき・団子さし 豆まき		ひなまつり (桜もち作り)
8.消防関係行事	[毎月実施：消防訓練・防災設備等自主点検] [4月・施設防災協力員総会] [総合消防訓練(施設防災協力員・大波女性防火クラブ合同) 6・11月]											
9.職員研修	先進施設視察 研修(随時)	内部研修 (事故防止1)	生活相談員会議(北)	内部研修 (感染症防止2) (腰痛予防講習)	内部研修 (感染症防止2) (腰痛予防講習)	内部研修 (身体拘束防止1)	内部研修 (身体拘束防止1)	内部研修 (事故防止2)	内部研修 (事故防止2)	内部研修 (事故防止2)	内部研修 (事故防止2)	内部研修 (身体拘束防止2)
10.研修会(社馬)												
11.委員会・会議活動	[毎月開催：部門長会議・身体拘束適正化検討委員会・事故発生防止委員会・感染症防止委員会・安全委員会・広報委員会・業務改善委員会・人材育成委員会] [随時開催：愛日祭実行委員会・サービス評価委員会・入所検討委員会・防災対策委員会・苦情解決委員会・地域交流事業推進会議]											
12.地域行事への 参加等	大波下組第1回 ふれあいサロン ももりん体操 (毎週水曜日/年)	大波大運動会 大波下組第2回 ふれあいサロン	大波地区夏祭り 大波下組第3回 ふれあいサロン	大波地区敬老会 大波下組第4回 ふれあいサロン	大波地区夏祭り 大波下組第5回 ふれあいサロン 年末そぼ宅配	大波地区敬老会 大波下組第6回 ふれあいサロン	大波下組第7回 ふれあいサロン 新そば会	大波下組第8回 ふれあいサロン 新そば会	大波下組第9回 ふれあいサロン 年末そぼ宅配	大波下組第10回 ふれあいサロン 新そば会	大波下組第11回 ふれあいサロン 年末そぼ宅配	大波下組第12回 ふれあいサロン 年末そぼ宅配
13.ボランティア受入	[福島市はたち会(毎月第2木曜日)] [大波ボランティア(特養・毎週火曜日) (デイサービス・平日随時)] [ボランティア一般：随時受入] [ボランティア懇談会：(6月)]											

令和元年度 社会福祉充実計画実績

令和 元年度計画			令和 元年度実績	
項	目	予算額	項目	決算額
新たな人材の雇用	介護士3名人件費(2年目)	12,837千円	夜勤、見守り介護士 3名	11,472千円
	②看護師1名人件費(2年目)	4,481千円	看護師1名	5,800千円
職員の処遇改善	③処遇改善加算の追加費用等	125千円	法定福利費等	132千円
	④資格手当(2年目)	540千円	該当者22名分	586千円
	⑤介護職員以外の職員に対する一時金(2年目)	2,400千円	該当者21名分	950千円
資格取得	⑥資格取得のための費用の補助(2年目)	670千円	介護士5名 (実務者研修 1名) (初任者研修 4名)	350千円
	⑦資格取得者に対する報奨金	50千円	介護福祉士 2名	20千円
人材育成	⑧研修経費(2年目)	2,500千円	看取り介護導入勉強会(35名) 看取り介護実務研修(25名) 介護職員実践者研修(128名) 福島県認知症介護指導者研修(1名)	136千円
	⑨視察研修(2年目)	360千円	研修参加者 10名	0千円
合計		23,963千円		19,446千円

